

2025年3月期 第1四半期決算説明資料

2024年8月8日

KIC 協立情報通信株式会社
(証券コード : 3670)

業績ハイライト

KIC

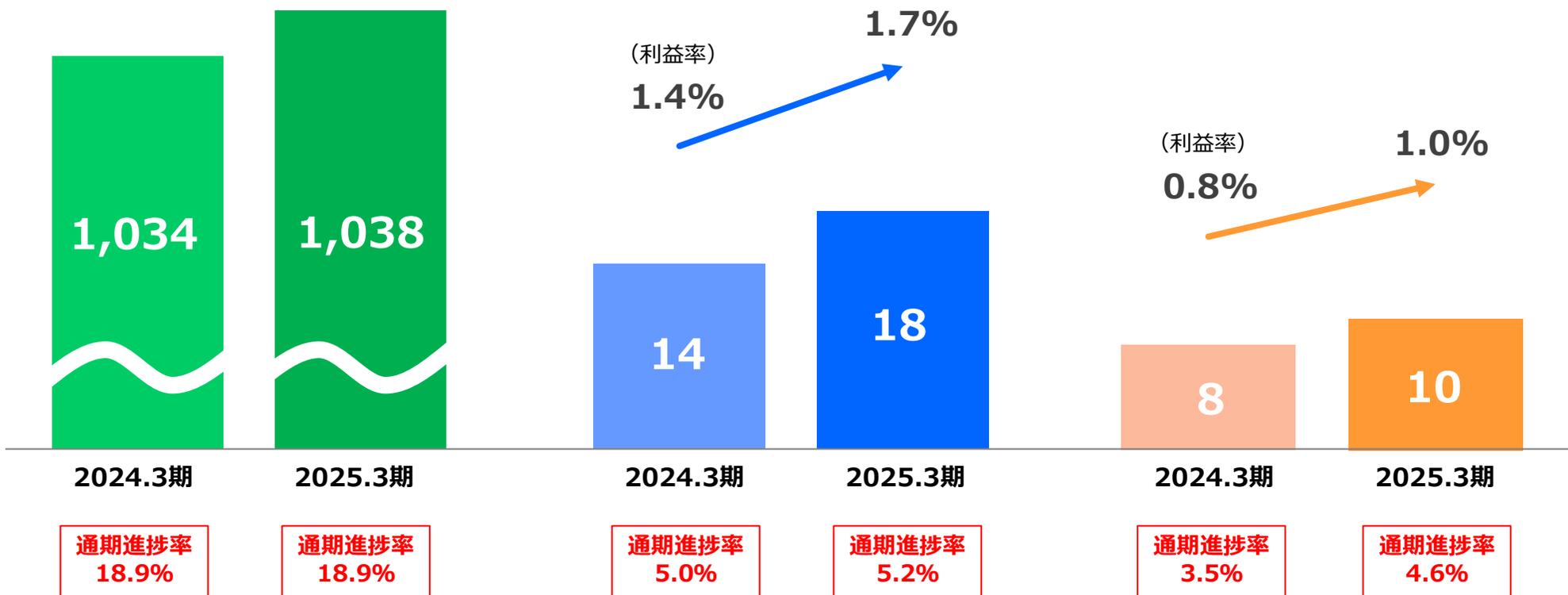
全社業績はわずかに前年同期を上回る水準

(百万円)

【売上高】

【営業利益】

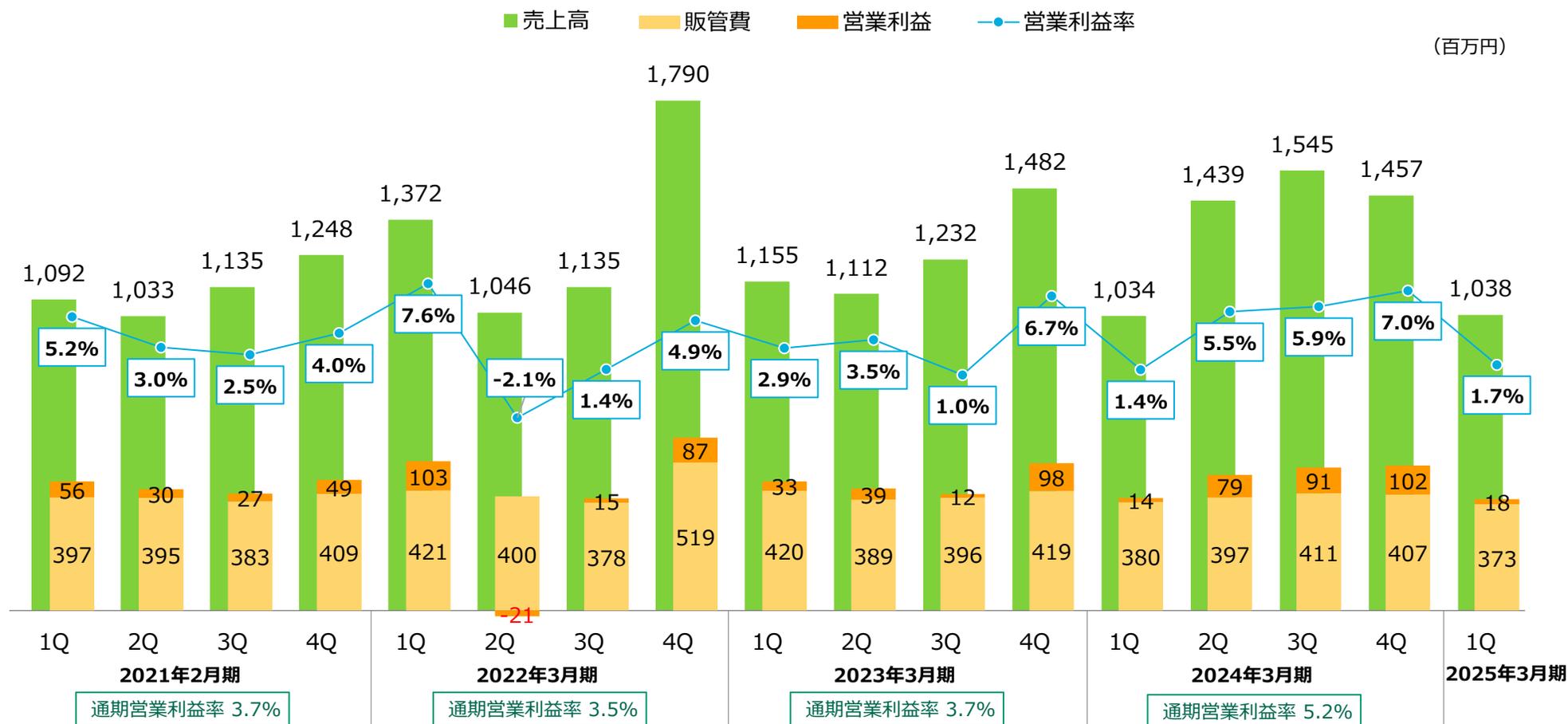
【当期純利益】



(注1) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期は当社連結の数値を使用しております。
(注2) 2024年3月期の通期進捗率は「2024年4月17日 2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」に対するものです。

四半期業績の推移

店舗事業において苦戦するも法人向けサービスが堅調に推移



(注1) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっており、4Qは4ヶ月です。

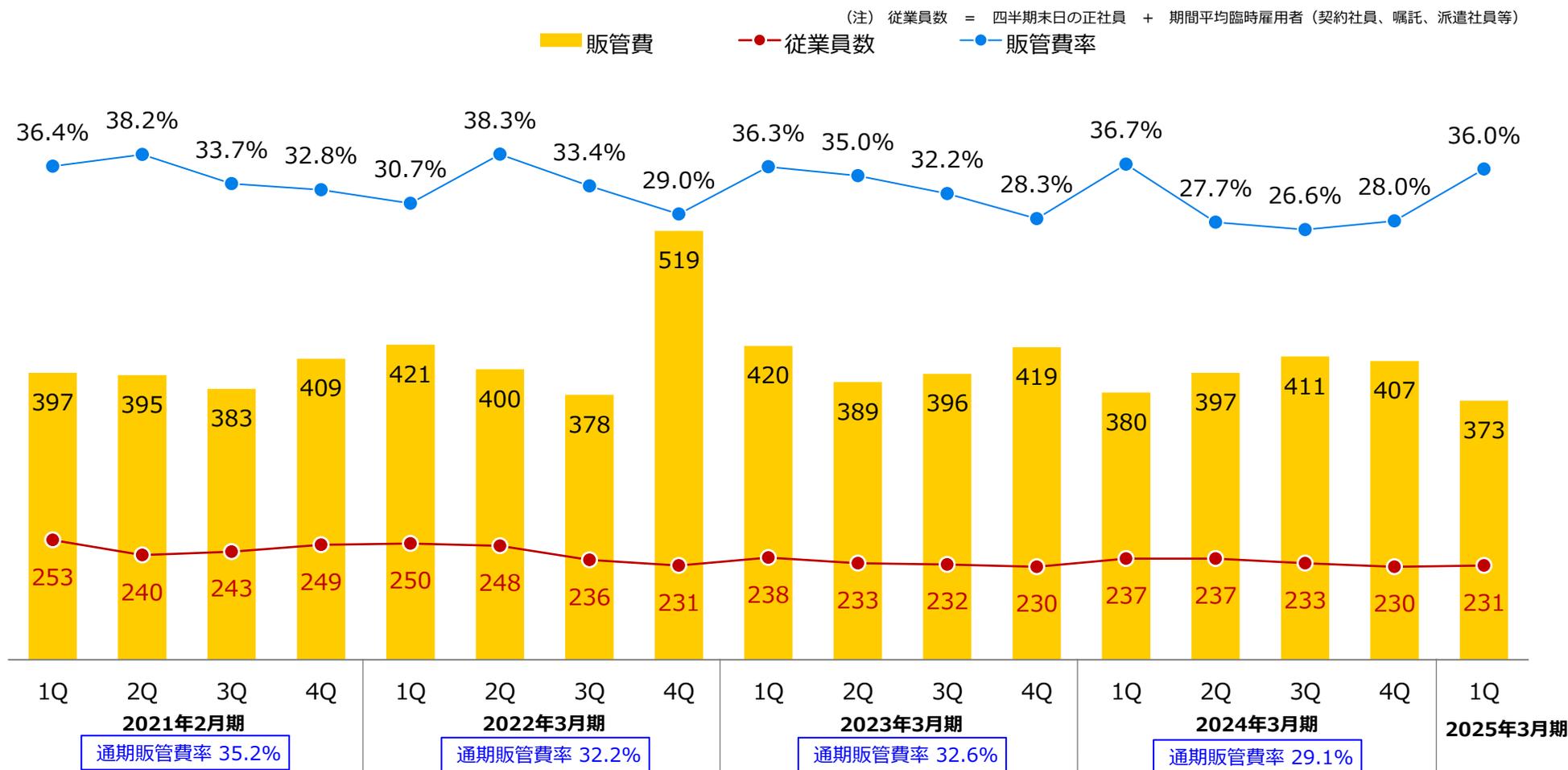
(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

販管費と人員の推移

人員はほぼ横ばいに推移、販管費は減少

(単位：百万円)



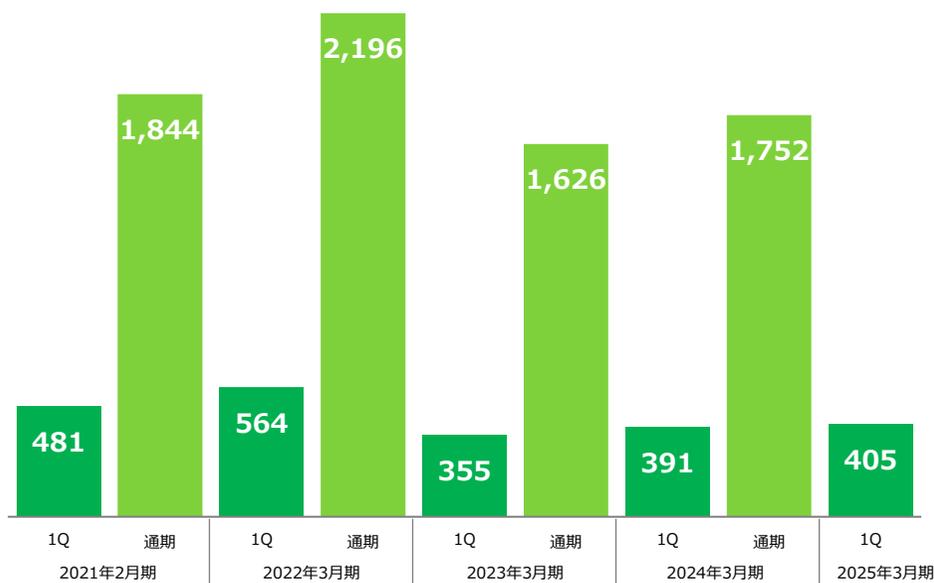
(注1) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっており、4Qは4ヶ月です。
 (注2) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

ソリューション事業

対前年同期比で増収増益 通信インフラ関連のソリューション案件が堅調に推移

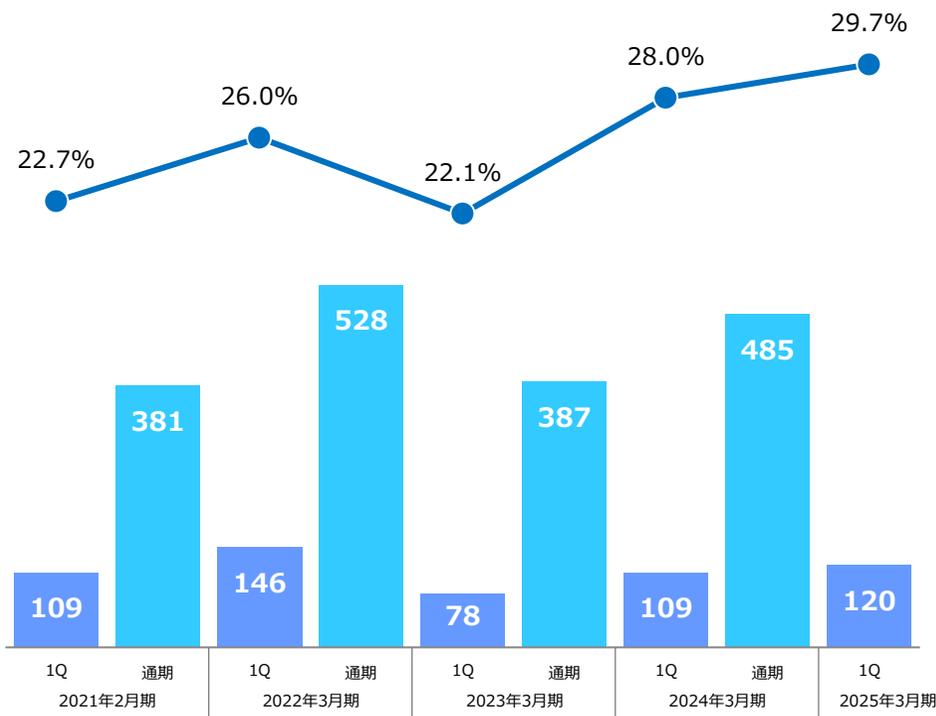
【売上高】

(単位：百万円)



【営業利益・営業利益率】

(単位：百万円)



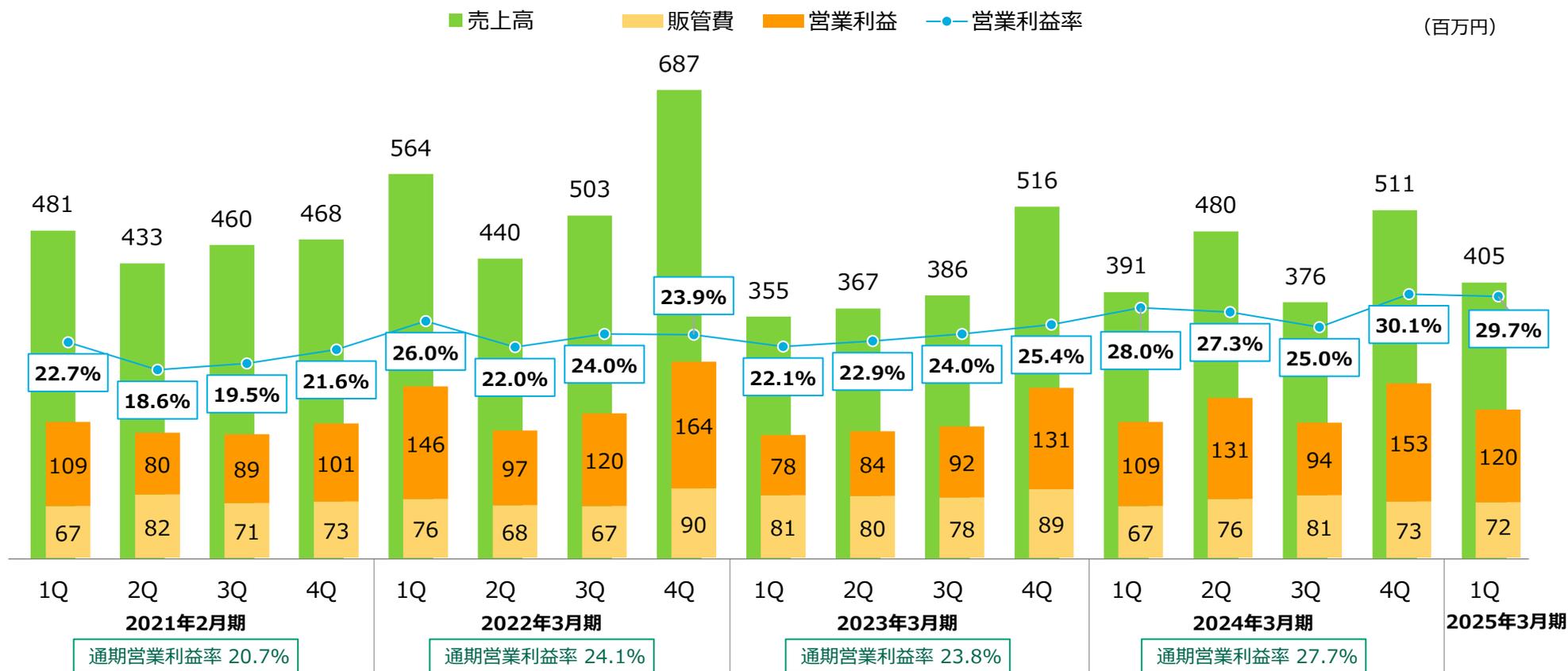
(注1) 2022年3月期通期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

ソリューション事業 <四半期毎の推移>

既存ユーザーを中心に融合ソリューションの提案に注力 業績は前年同期を上回る



(注1) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっており、4Qは4ヶ月です。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

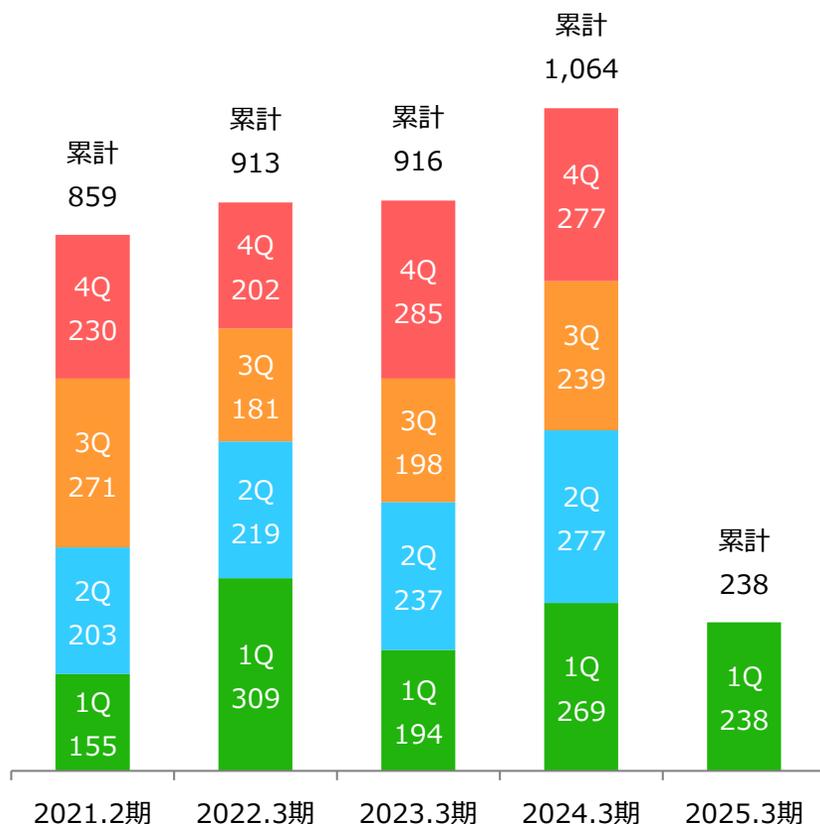
ソリューション事業 <営業案件の受注高と受注残高>



受注高は前年同期比でやや減少
通信インフラ関連の案件獲得が受注残高の増加に寄与

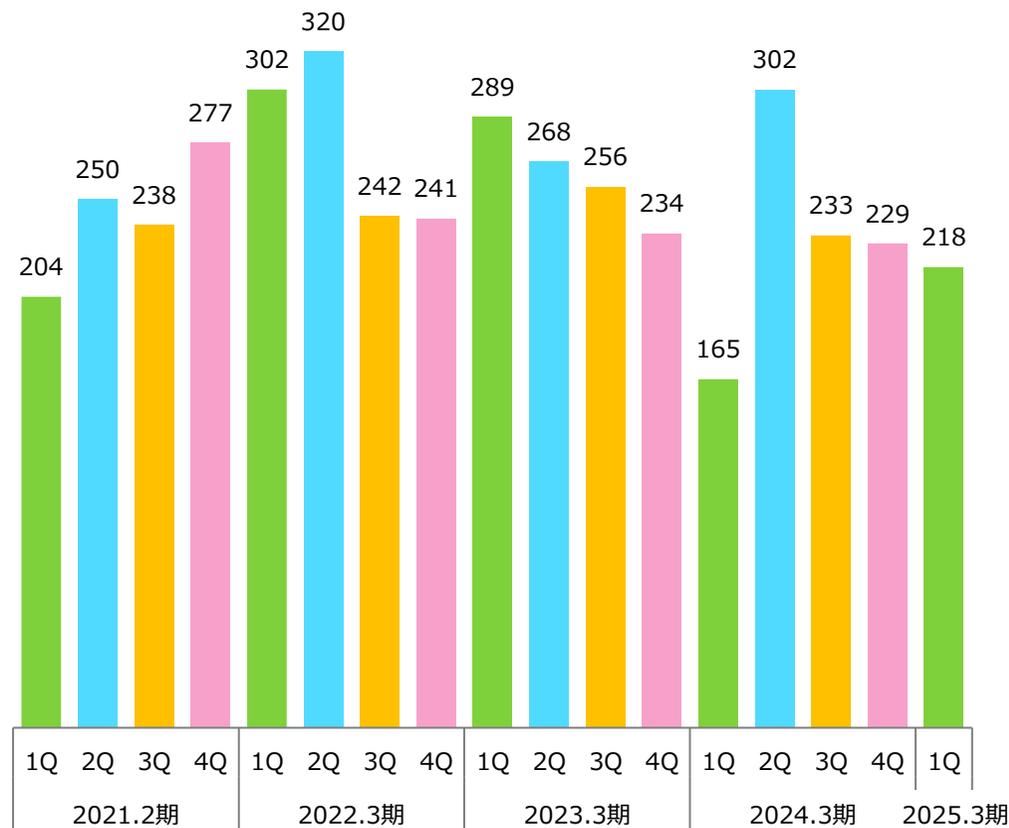
【受注高の推移】

(単位：百万円)



【四半期末時点の受注残高の推移】

(単位：百万円)



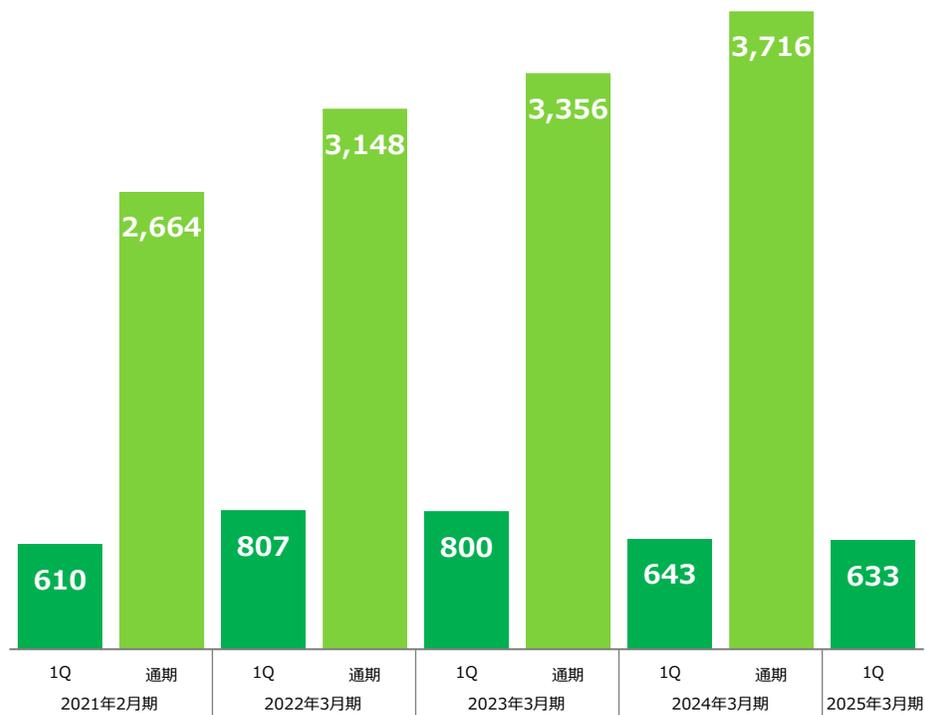
(注) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっており、4Qは4ヶ月です。

モバイル事業

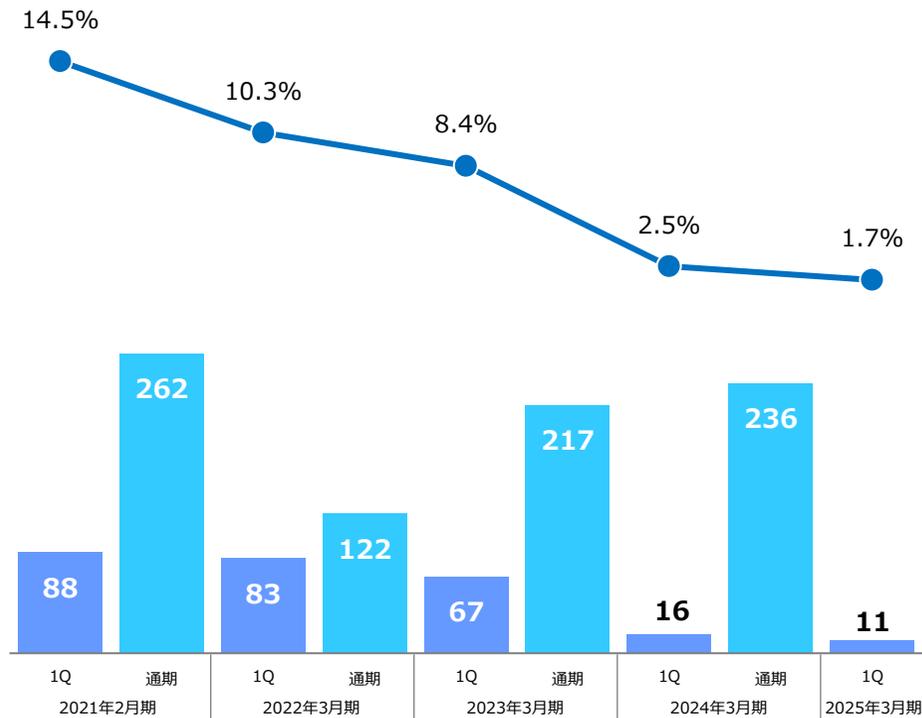
売上高・営業利益とも軟調 店舗事業の手数料収入減少も影響

(単位：百万円)

【売上高】



【営業利益・営業利益率】



(注1) 2022年3月期通期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

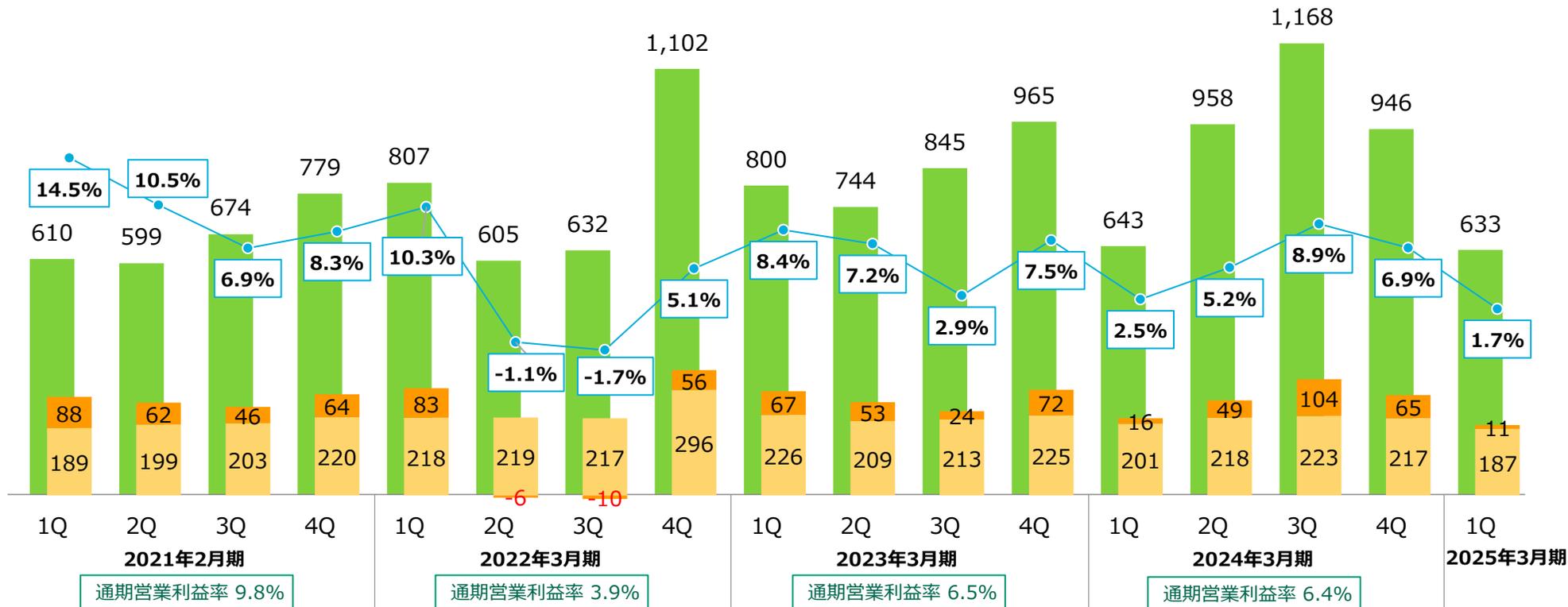
(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

モバイル事業 <四半期毎の推移>

法人向けモバイル販売ならびにサポートサービスが堅調に推移 店舗事業の販売提案力、ストック収益の強化がテーマ

■売上高 ■販管費 ■営業利益 ●営業利益率

(百万円)



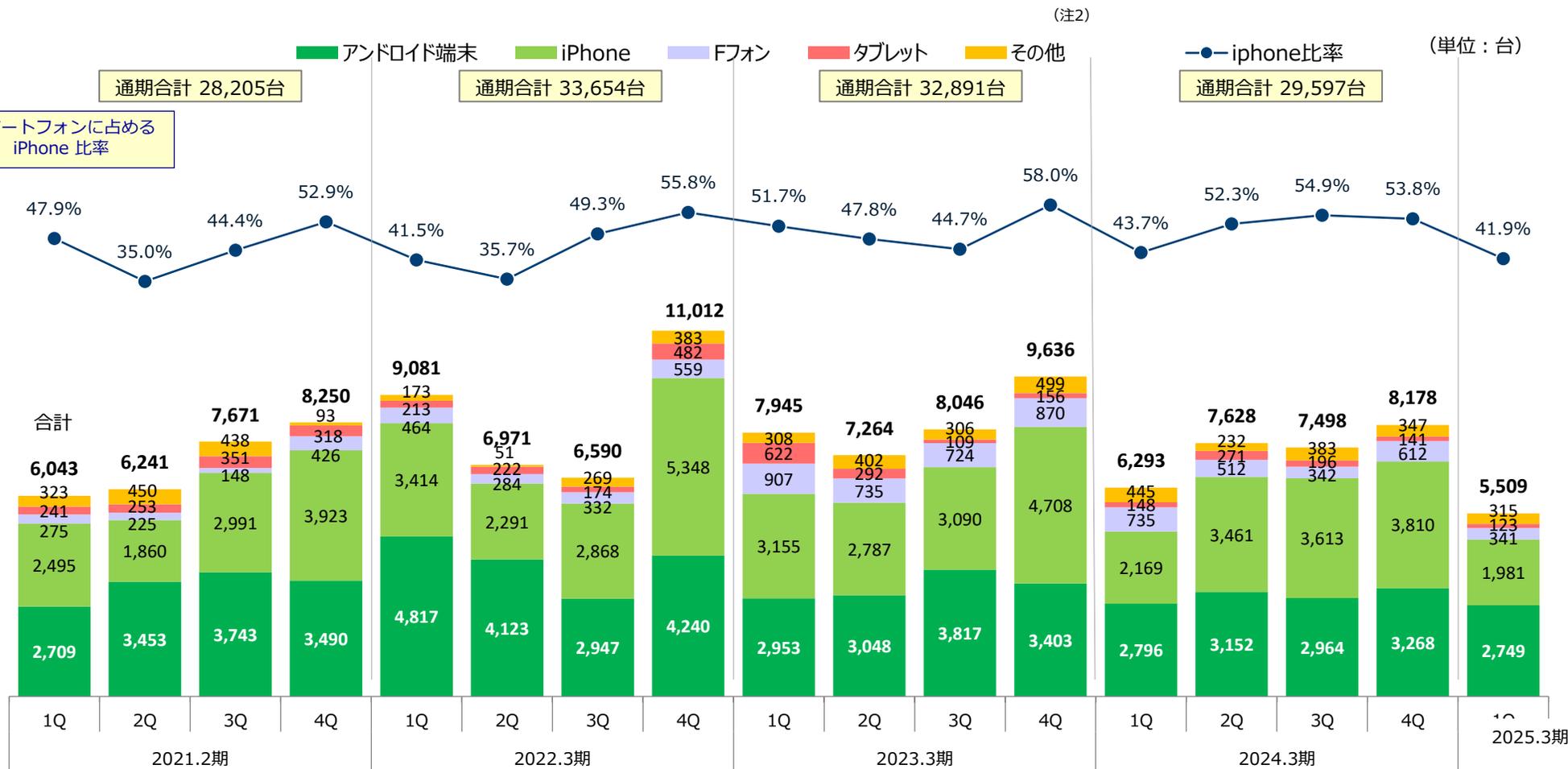
(注1) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっており、4Qは4ヶ月です。

(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期以前は当社連結の数値を使用しております。

モバイル事業 <携帯電話(注1) 販売台数>

法人向けのスマートフォン販売数は前年同期を上回る 店舗事業における販売台数が伸びず



(注1) 携帯電話：スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット、データカードなど

(注2) 「その他」は、データカード、らくらくホン、キッズケータイなど

(注3) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっており、4Qは4ヶ月です。

ご参考資料

業績サマリー

KIC

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 (連結)		2025年3月期 第1四半期			(参考) 2025年3月期 通期予想
	金額	売上高比	金額	売上高比	通期 進捗率	
売上高	1,034	100.0%	1,038	100.0%	18.9%	5,500
営業利益	14	1.4%	18	1.7%	5.2%	350
経常利益	16	1.6%	19	1.8%	5.4%	355
四半期(当期)純利益	8	0.8%	10	1.0%	4.6%	230
1株当たり 四半期(当期)純利益(円)	7.01	—	8.76	—	4.6%	192.02

(注) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2024年3月期第1四半期は当社連結の数値を使用しております。

要約B/S<資産の部>

(単位：百万円)

		2024年3月末時点		2024年6月末時点		
			構成比		構成比	前年度末比
流動資産	現金及び預金	1,222	37.3%	1,293	43.2%	70
	受取手形 売掛金及び契約資産	787	24.0%	451	15.1%	△ 335
	棚卸資産	191	5.9%	178	6.0%	△ 13
	その他	117	3.6%	111	3.7%	△ 6
	貸倒引当金	△ 0	△0.0%	△ 0	△0.0%	0
固定資産	有形固定資産	518	15.8%	509	17.0%	△ 8
	無形固定資産	5	0.2%	11	0.4%	5
	投資その他の資産	435	13.3%	439	14.7%	4
資産合計		3,278	100.0%	2,996	100.0%	△ 282

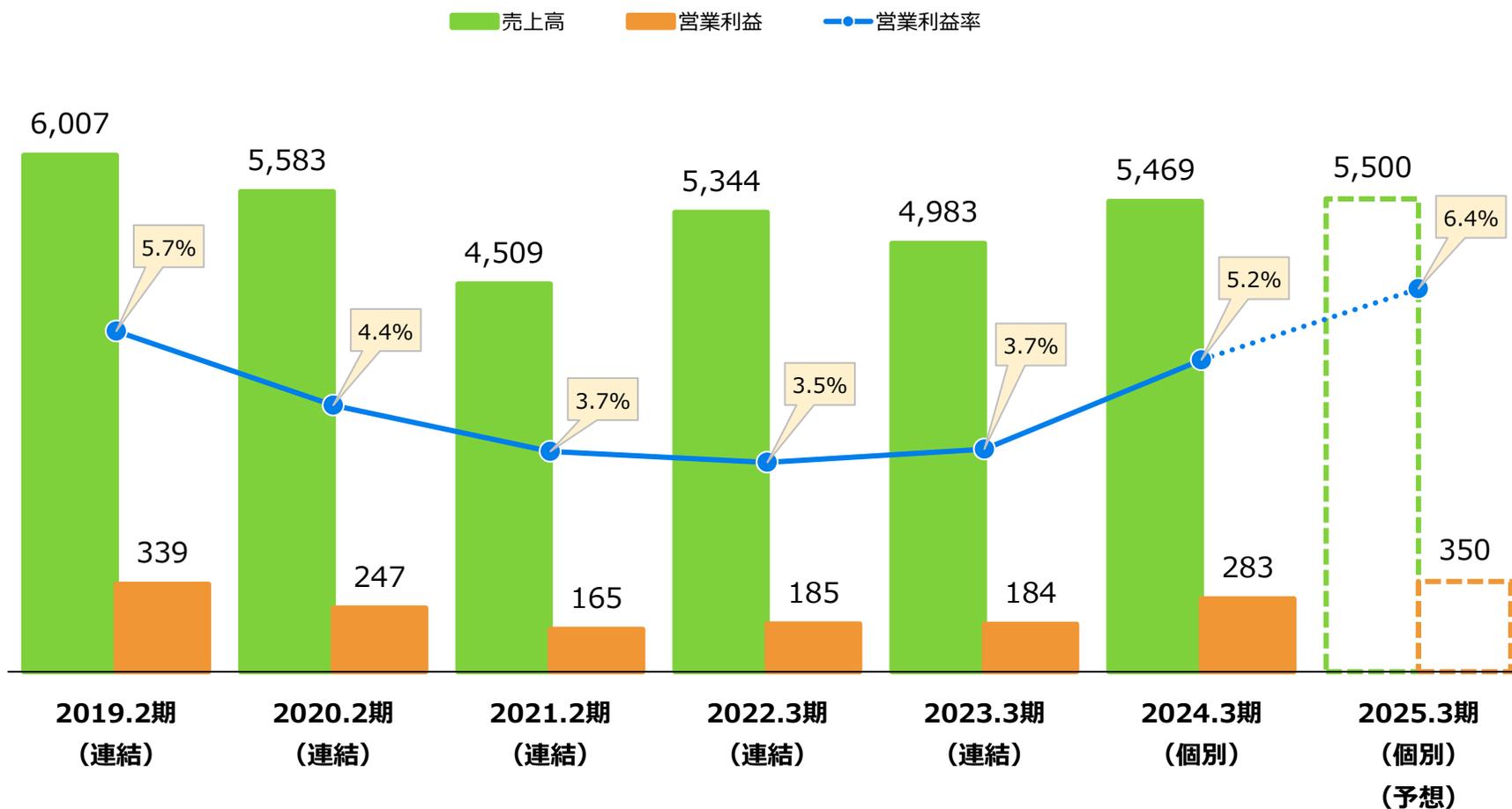
要約B/S<負債・純資産の部>

(単位：百万円)

		2024年3月末時点		2024年6月末時点		
			構成比		構成比	前年度末比
流動負債	買掛金	470	14.4%	293	9.8%	△ 177
	未払法人税等	76	2.3%	16	0.5%	△ 60
	賞与引当金	91	2.8%	105	3.5%	14
	その他	318	9.7%	311	10.4%	△ 7
固定負債	退職給付引当金	248	7.6%	254	8.5%	5
	その他	58	1.8%	55	1.8%	△ 3
負債合計		1,263	38.5%	1,035	34.6%	△ 228
株主資本	資本金	204	6.2%	204	6.8%	0
	資本剰余金	140	4.3%	140	4.7%	0
	利益剰余金	1,672	51.0%	1,617	54.0%	△ 55
	自己株式	△ 5	△0.2%	△ 5	△0.2%	0
その他の包括利益累計額		3	0.1%	4	0.2%	1
純資産合計		2,014	61.5%	1,960	65.4%	△ 54
負債純資産合計		3,278	100.0%	2,996	100.0%	△ 282

年間業績の推移

(単位：百万円)



(注1) 2022年3月期通期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

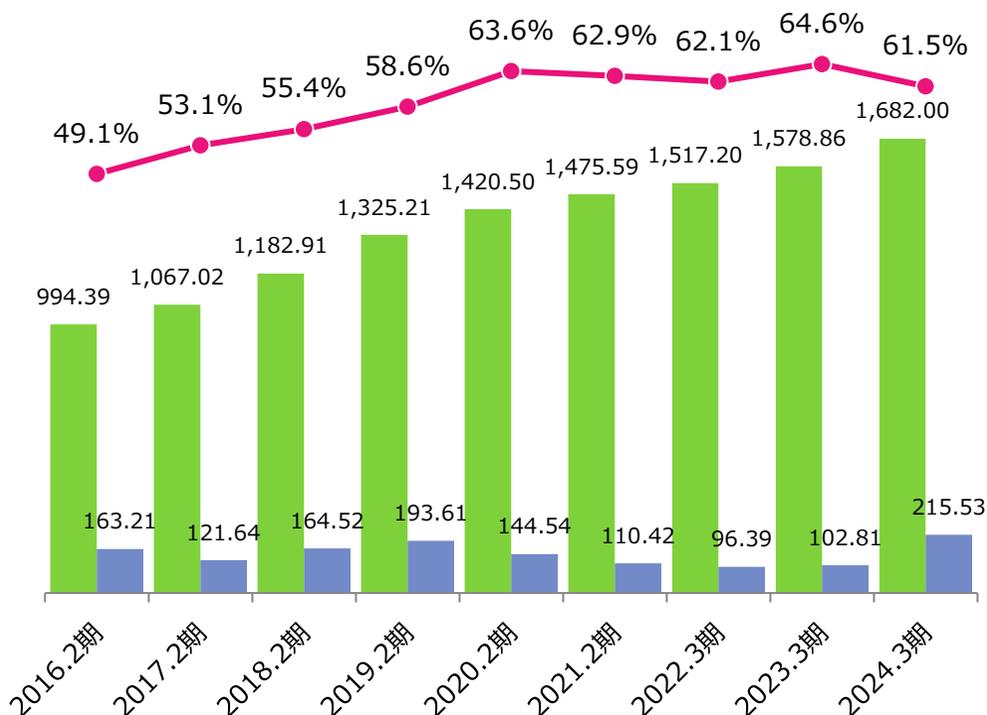
(注2) 2023年3月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

(注3) 2024年3月期より個別決算に移りましたが、2023年3月期以前は当社連結の数値を使用しております。

主な経営指標

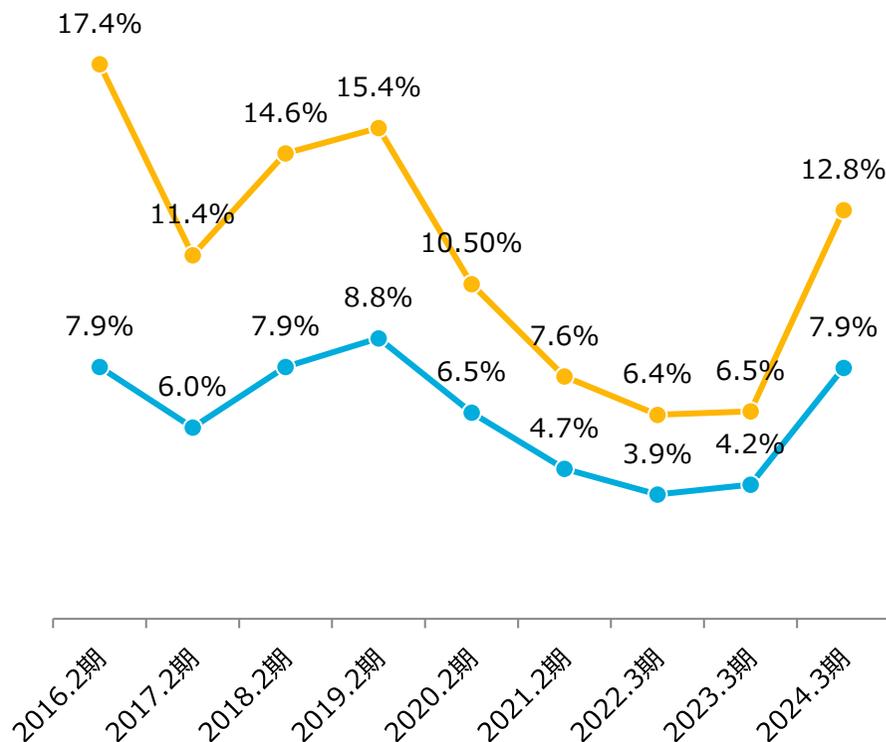
【安全性指標】

■ 一株当たり純資産（BPS）
 ■ 一株当たり当期純利益（EPS）
 ● 自己資本比率
 (単位：円)



【効率性指標】

● ROE
 ● ROA



(注1) 2017年2月期より連結決算に移行しているため、それ以前は当社単体の数値を使用

(注2) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

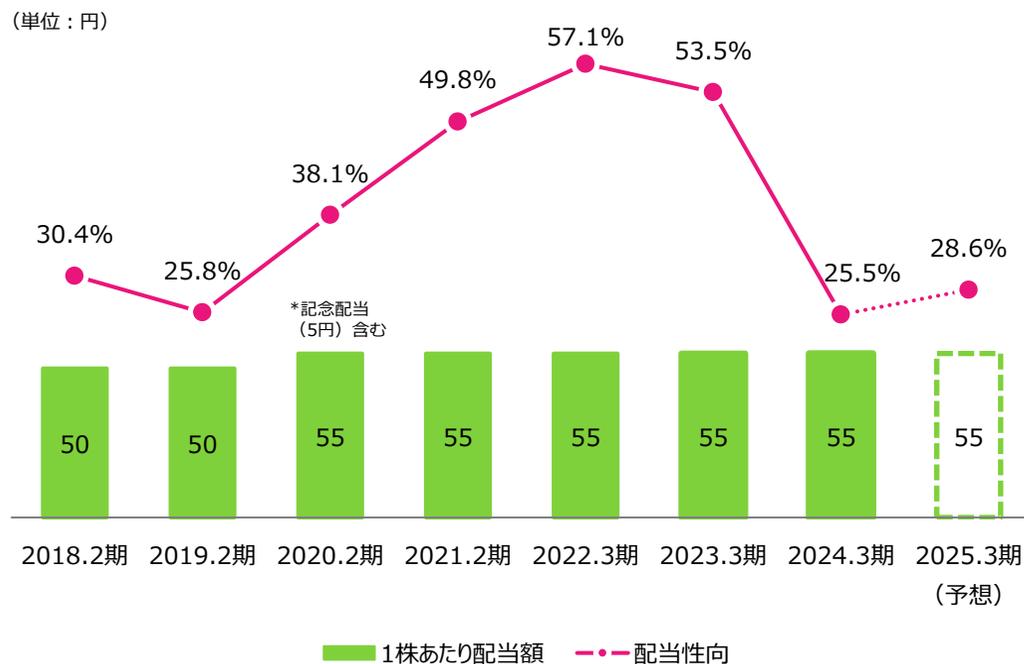
(注3) 2024年3月期より個別決算に移行しております。

株主還元（配当）

基本方針…株主への利益還元を経営の重要施策の一つと考え、継続的かつ安定的な配当を実施

配当水準…配当性向30～40%程度を目途に、業績連動による適正な配当とともに業績悪化時も一定水準を維持

【配当額と配当性向の推移】



【最近の株価レンジと予想配当利回りのシミュレーション】

※2024年8月7日時点

株価 (円)	配当利回り
1,480	3.72%
1,500	3.67%
1,520	3.62%
1,540	3.57%
1,560	3.53%
1,580	3.48%
1,600	3.44%
1,620	3.40%
1,640	3.35%
1,660	3.31%
1,680	3.27%

(注1) 2020年2月期の配当金は、創業55周年記念配当金5円を含んでおります。

(注2) 2022年3月期は決算期変更により2021年3月1日から2022年3月31日までの13ヶ月となっております。

(注3) 2024年3月期第2四半期より個別決算に移行しましたが、2023年3月期以前は当社連結の数値を使用しております。

OBCパートナーアワード 2023-2024 地域優秀賞を受賞



販売パートナー契約を結んでいる、株式会社オービックビジネスコンサルタント（以下、OBC）より、「OBCパートナーアワード 2023-2024 地域優秀賞」を受賞いたしました



当社へご来社いただいたOBCの和田社長より、記念の盾をいただきました

～AIが導くDXの未来～ DXソリューションフェアを開催

KIC

日時 2024/5/29(水)
11:00～17:30

主催 協立情報通信株式会社

共催 株式会社ドコモビジネスソリューションズ／日本電気株式会社
株式会社オービックビジネスコンサルタント

会場 協立情報コミュニティー

協力 株式会社AVILEN／株式会社ジャパン・エンダストリアル

開催セミナー

[A-1] 11:30～12:30
**Microsoft365を使い倒す！
Microsoft Power Platformを活用した業務のDX化のすすめ**
講師：株式会社ジャパン・エンダストリアル

[A-2] 13:30～14:30
**<注目セミナー！>
生成AI時代のDX推進に必要な人材の育て方**
講師：株式会社AVILEN

[A-3] 15:00～16:00
**オフィスの通信環境を最適化！
導入実績11万社突破のネットワークサービスとは**
講師：株式会社ドコモビジネスソリューションズ
**ライセンスやスマホ・PCの資産管理もまるっとお任せ！
IT資産管理byジョーシスが情シスの課題を解決します**
講師：ジョーシス株式会社

[A-4] 16:30～17:30
ランサムウェア対策ソリューションセミナー
講師：日本電気株式会社

▶
受付



▶
ソリューション
セミナー



▶
展示コーナー



【創業】	1964年6月（1965年6月設立）
【本社】	東京都港区浜松町1-9-10
【資本金】	204,200,000円
【上場取引所】	東証スタンダード（証券コード 3670）
【従業員】	231名（2024年6月末現在）



（注）従業員数 = 四半期末日の正社員 + 期間平均臨時雇用者（契約社員、嘱託、派遣社員等）

【事業所】



- **協立情報コミュニティー**
東京都中央区八丁堀2-23-1 エンパイヤビル 2F
- **新宿支店**
東京都新宿区西新宿1-3-13 ZenkenPlaza II 10F
- **横浜営業所**
神奈川県横浜市中区尾上町6-86-1 関内董友ビル7F
- **ドコモショップ**
東京・埼玉で5店舗運営

情報をつくる、未来をひらく。

協立情報通信株式会社

本資料に関するお問い合わせ先

総務課 IR担当

電話 03-3433-0247

E-mail ir@kccnet.co.jp

免責事項

- ・本資料は、情報提供の実を目的としたものであり、特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- ・本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、今後、予告なしに変更される可能性があります。
- ・過去の情報は実績であり、将来の成果を予想するものではありません。
- ・本資料に記載されている会社名及び製品・サービス名等は、該当する各社の商標または登録商標です。